

リリースノート

Windows driver version 1.1.0

1. 新機能

今回のドライバでは、以下の新機能が実装されています。

新機能の概要

● ワイヤレスデバイス（ペンタブレットやクイッキーズ）を USB ワイヤレスレシーバーとペアリングするための右上のメニュー内の項目が、USB ワイヤレスレシーバーがシステムに接続されていないとグレーアウトするようになりました。
● ワイヤレスデバイスと USB ワイヤレスレシーバーをペアリングするためのダイアログのテキストを更新しました。
● クイッキーズの設定パネルで、カーソルがボタンセットの上に置かれている場合、クイッキーズ画像のセットボタンがハイライトされるようになりました。
● マルチディスプレイ環境では、常に現在のアクティブなディスプレイ上に設定パネルを表示するようになりました。
● 以前のバージョンのドライバから設定をインポートする機能を追加しました。
● 設定パネルの「歯車」アイコンの視認性を改善しました。
● Zbrush および Fusion 360 用のタンブル機能を追加しました。
● 「クイッキーズ・ダイヤル・キーストローク」のなかの「マウスクリック」ダイアログに「ミドルクリック」を追加しました。
● ワイヤレスペアリングツールで、ワイヤレスデバイスへのペアリングをクリアする機能を追加しました。
● ドライバのアンインストール時にユーザー設定を保存する機能を追加しました。
● ドライバのインストーラーにおいて、ダイアログの左下にある使用許諾契約書のチェックボックスとテキストを見やすくしました。
● 設定のインポート時に確認ダイアログを表示するようにしました。

2. 不具合の修正

本リリースのドライバでは、以下の不具合を修正しました。

不具合の概要

● 設定パネルを終了したりタブレットを切断したりすると、Windows Ink のチェックボックスの情報が保存されない。
● 新しいアプリケーションのカスタム設定を追加したときに、設定パネルを閉じて再び開いたときに、クイッキーズの設定が正しく保存されないことがまれにある。
● タブレットのコーナーライトが、設定パネルで設定された色で保存されないことがある。
● クイッキーズのオプションダイアログで「すべてのセットを以下の設定に置き換える」を選択すると、ペンが反応しなくなることがある。
● システムにディスプレイを追加すると、タブレットから画面へのマッピングで、マッピングする新しいディスプレイが表示されない。
● タブレットのボタンを使用して設定パネルを開くと、設定パネルが画面の一部に表示される。
● マウスモードのペンの速度が、最低設定では遅すぎる。
● まれにドライバがクイッキーズの向きを記憶しないことがある。
● Corel Painter をカスタムアプリケーションリストに追加する際、Xencelabs が推奨するデフォルト設定が欠落してる。
● アプリケーションの追加ダイアログが修正され、Xencelabs アプリケーションのデフォルトがあるアプリケーションを追加するときのみ、Xencelabs アプリケーションのデフォルトオプションが利用できるようになりました。
● クイッキーズのダイヤルモード機能設定で、ダイヤル感度の設定が逆になっている問題を修正しました。ダイヤル感度のスライダーは、左が「遅い」、右が「速い」になっています。